

2020年度

第53回静岡県管打楽器アンサンブルコンテスト〈大学の部、職場・一般の部〉

開催要項

※本年度はコロナウィルスの関係上、アンサンブルコンテストのみの開催としフェスティバルは開催いたしません。ご了承ください。また今後のコロナウィルス感染拡大状況によっては、開催内容に変更が生じる可能性があります。予めご了承ください。

1. 概要

(1) 名称 第54回静岡県管打楽器アンサンブルコンテスト〈大学の部、職場・一般の部〉
(第47回東海アンサンブルコンテスト予選／第42回全日本アンサンブルコンテスト予選)

(2) 日時 2021年1月24日(日) 10:30開演 15:00終演 予定

(エントリー数により開演時間が変更になる場合があります。)

*部門別の演奏とし、先に大学の部を実施します。

*搬出入の都合で打楽器グループの演奏順を変更する場合があります。

(3) 会場 森町文化会館 ミキホール
〒437-0293 周智郡森町森1485

(4) 主催 静岡県大学職場一般吹奏楽連盟/静岡県吹奏楽連盟/朝日新聞社

(5) 後援 東海吹奏楽連盟

(6) 審査員(敬称略)

①橋本真介(クラリネット奏者 名古屋音楽大学准教授)

②井上 圭(トランペット奏者 元名古屋フィルハーモニー交響楽団 愛知県立芸術大学准教授)

③内藤友樹(作曲家)

コロナウィルス感染防止対策および費用削減のため、本年度は3名の審査員で審査を行います。

(7) 参加資格 本連盟実施規定に順ずる。

ピアノの使用およびコントラバスアンサンブルのエントリーは認められません。

静岡県管打楽器アンサンブルコンテスト 実施規定(抜粋)

第5条 各部門の参加資格は次の通りとする。

1. 大学の部

構成メンバーは、同一の大学(短期大学、工業高等専門学校を含む)に在籍している学生とする。

2. 職場・一般の部

構成メンバーは次の第6条に該当しない限り自由とする。ただし、静岡県中学校吹奏楽連盟及び静岡県高等学校吹奏楽連盟に加盟する団体の生徒は、所属団体がコンクールに出場する、出場しないに関わらず参加を認めない。また、職業演奏家の参加はこれを認めない。

3. 各部門とも当該年度の10月31日現在当連盟に加盟している団体とするが、当該年度の総会当日までに登録ならびに会費の納入がなされていない場合、上位大会への推薦はしない。

(8) 参加人員 本連盟実施規定に順ずる。 3名以上8名以下

- (9) 演奏曲目 本連盟実施規定に順ずる。
- (10) 演奏時間 本連盟実施規定に順ずる。 5分
- (11) 演奏順 演奏は部門ごと以下の順番とし、人数の少ないほうから順に並べていきます。なお、同一編成がある場合には、本年度は東部→中部→西部の順番（年度ごとに変更）とします。ただし、打楽器アンサンブル等は搬出入をスムーズに行うため演奏順を配慮します。同一編成・同一地区のエントリーがあった場合は理事会で演奏順を決定します。東海アンサンブルコンテストは、ランダムでの演奏になりますが本大会は例年通りの演奏順を採用いたします。なお、代表団体は大会当日に演奏順の抽選を行います。

本年度の演奏順（運営上変更になる場合があります。）
 大学の部 金管→Sax→Fl→Cl→木管→混成→打楽器
 職場一般の部 打楽器→金管→Sax→Fl→Cl→木管→混成

- (12) 表彰 本連盟審査内規に順じ部門毎に、金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与します。
 また本年度は表彰式を行いません。
 各部門1位のグループには「朝日新聞社賞」、第2位のグループには「鈴木賞」を授与します。
 「鈴木賞」 2012年3月に逝去された前理事長 鈴木茂樹氏の永年にもわたる吹奏楽連盟への功績を称え、理事会で決定し設けられました。

(13) 静岡県代表団体

東海アンサンブルコンテストに出場する静岡県代表団体数は東海吹奏楽連盟から指定された団体数とし、その団体は金賞受賞団体から選出します。なお同一団体からの選出は、大学の部は1団体、職場一般の部は2グループを限度とします。

※代表数はエントリー数により変更の可能性あります。

※コロナウィルスの感染拡大状況によっては、東海大会を音源審査で行う可能性があります。その場合は、県大会での録音を静岡県吹奏楽連盟事務局から、東海吹奏楽連盟に提出します。開催判断は、大会2週間前から当日までに、国または静岡県に緊急事態宣言が発令、もしくは静岡県・静岡市への移動制限が掛かった場合です。

大学の部	:	最大 2グループ
職場一般の部	:	最大 6グループ

東海アンサンブルコンテスト

日程：大学・中学校の部 2021年2月13日（土）

職場一般・高等学校の部 2月14日（日）

会場：清水文化会館マリナート 大ホール

〒424-0823 清水区島崎町 214 Tel 054-353-8885

(14) 参加費 演奏者1人あたり 2,000円

(15) 著作権使用料等

著作権使用料は、著作権協会との間で著作権の包括的利用許諾契約を結んでいるため、演奏曲毎に掛かるのではなくアンサンブルコンテストに対して著作権使用料が発生します。このため著作権使用料は連盟で負担します。

(16) 交通費等 参加に要する交通費は、参加団体が負担してください。

参加に伴う保険への加入は、参加団体の判断で行ってください。

(17) 入場料 無料 (コロナウィルス感染防止対策の観点から一般開放は行いません。ご家族などのご入場もお断りさせていただきます。あらかじめご承知おきください。)

(18) プログラム 参加者には無料配布をします。

(19) 大会参加にあたって

大会参加にあたっては、アンサンブルコンテスト実施規定、申し合せ事項をご確認いただきますようお願いいたします。

(20) コロナウィルス感染防止対策について

コンテスト当日の朝は各自で責任を持って検温をお願いいたします。また受付時、本番直前と2回当連盟で検温を行います。その際に37.5℃以上の数値が出た場合は、出場停止とさせていただきます。また体調不良なども同様の判断を行います。予めご理解いただいた上でのエントリーをお願いいたします。

その他詳細は1月10日頃に配信予定の「第54回静岡県管打楽器アンサンブルコンテスト大学の部・職場一般の部 コロナウィルス対策書」を必ずお読みください。

2. その他

(1) 駐車場 無料駐車場完備です。場内での事故につきましては、当連盟では一切責任を持ちません。

(2) 注意事項

①客席内での写真及びビデオ撮影・録音は禁止します。

②客席内での飲食はできません。

③喫煙は指定場所をご利用ください。

④母子室はございません。

⑤客席内への未就学児童の入場はお断りします。

(3) 問い合わせ先 県大職一吹連事務局 志村 博之

TEL 090-5635-0660

e-mail: shizuoka.suiren@gmail.com

3. 参加申込み方法 オンラインのみとなります。

(資料1 参加申込書フォーム入力手順をご覧ください。)

STEP1 Web からエントリーしてください。

- ① 資料1 参加申込書フォーム入力手順をご覧ください。
- ② 静岡県吹奏楽連盟 HP にアクセスして必要事項を入力してください。
<http://www.ajba.or.jp/shizuoka/>
- ③ 全て完了すると返信メールが届きます。メール内の URL をクリックし参加申込書をダウンロードして印刷してください。これが正式な参加申込書となります。
- ④ 上記参加申込書に大学は顧問又は学部長の印、職場一般においては連盟に登録されている代表者の印を押印して当日受付に提出してください。



STEP2 次の提出書類をご用意ください。

- ・ スコアの表紙 (出版社、曲名、作曲者、編曲者、楽器編成がわかるページ)

スコアが無い場合は、全パートの1 ページ目

- ・ 演奏許諾書 (レンタル譜使用団体)

- ・ 編曲許諾書 (著作権保護期間にある楽曲を編曲して演奏する団体)

指定以外の楽器の使用や編成の変更 (10 重奏→8 重奏など) も編曲扱いになります。

ご注意：参加申込書は当日受付に提出してください。

編曲許諾書は出版社によっては発行されるまで時間がかかる場合があります。この時は、申請している事がわかるメールなどを添付してください。なお、大会当日までに許諾書が提出されない場合は表彰対象から除外します。

書類送付

STEP3 提出方法

1	郵送の場合	〒425-0086 焼津市小土 1006-10 静岡県大職一吹連 事務局 志村 博之 宛
2	メールの場合 (画像ファイルで送る場合)	shizuoka.suiren@gmail.com

* 2つの方法が混在しても構いませんがその場合、メールでお知らせください。

次のいずれかの方法で上記書類 (STEP2) を **12月26日 (土) 必着** で提出してください。

書類が揃わない場合、エントリーは無効となります。

STEP4 当日の提出物など

- ・参加申込書 Web 申込み時にダウンロードした参加申込書に、大学は顧問又は学部長の印、職場一般においては連盟に登録されている代表者の印を押印して提出してください。
- ・ステージオーダー表（1部） 後日発表する参加要項をご確認ください。
当日の演奏者の①氏名②T e l ③当日の検温を記入してください。
- ・参加費 参加費計算書に必要事項を記入の上、提出してください。 詳細は参加要項をご確認ください。

STEP4 の当日の提出物については「**参加要項**」（1月10日前後発表予定）をご確認ください。

☆打楽器グループについてはエントリー確認後に使用楽器などの調査票を事務局より送らせていただきます。調査票の内容を検討した上で演奏順を決定します。運営の都合により演奏順が前後する場合があります。

アンサンブルコンテストでの楽曲演奏について

静岡県吹奏楽連盟事務局

【大前提】どのような曲も楽譜に指定された楽器および編成で演奏すること。**① 編成や楽器の変更は編曲行為にあたる**

楽譜と異なる方法で演奏する場合には、その曲の著作権がある時には著作権者（外国曲の場合には日本での代理店）の承諾を得なければなりません。ところが特に外国曲の場合、こうした申請に対してすべて許諾書を出すということは膨大な数になるため、事務手続上不可能です。従って、日本の代理店（代理店がない場合には海外の著作権管理者）はこうした申請に対して承諾書を出していません。つまり、編成や楽器を変更して演奏させて欲しいという要請には基本的にはOKとは言ってくれません。自身で編曲したスコアを提出し、編曲許諾申請をするのであれば話は違ってきますが・・・。

現状ではコンクールの課題曲における代替楽器の使用や楽曲のカットなど、本来は著作権に触れるような部分を暗黙のうちに容認してきたこともあり、アンサンブルコンテストにおいては編成や楽器の変更はこれらと同様に暗黙のうちに容認されてきました。コンクールやコンテストという特殊な場であること、中学や高校では教育活動の一環として行われていることなども考慮されているようです。ただし、原則は「楽譜に指定された編成・楽器で演奏すること」であることを忘れないでください。

なお、編曲や編成変更等の承諾は正式な文書（メールでも可）でもらうことが望ましいのですが、電話等口頭で承諾を得た場合にはいつ（何月何日の何時）誰と交渉したのかを正式申込みを行う際に担当事務局に必ず文書で報告してください。

② 原曲と異なる人数で演奏することも①と同様である

原曲で指定された人数より多い人数で演奏することは次の③に抵触しますので認められませんが、原曲で指定された人数よりも少ない人数で演奏することも編曲行為にあたると考えられますので、著作権が存在する曲の場合にはどのようにして演奏するのかをスコアで示し、著作権管理者の許諾を得る必要があります。現在、アンサンブルは8名までとなっていますので、著作権が存在する金管十重奏の曲（「葡萄酒を讃えて」「ロンドンの小景」など）を8名で演奏する場合には著作権管理者に許諾を得る必要があります。但し、場合によっては許諾が得られないこともあります。

③ 1つのパートを2人で演奏することは不可

これは規定で禁止されています。特に打楽器アンサンブルの場合、1人では演奏困難なために1パートを2人で演奏することが考えられますが、これはアンサンブルコンテストの実施規定違反ですので認められません。どうしてもアマチュアでは演奏不可能なので、1パートを2人で演奏したい場合には編曲をしてスコアを著作権者に提出し、その許諾を得ることになります。単に1パートを2人で演奏したいと申し出ても、①と同様に許諾書は出してもらえません。

④ ブレーン株式会社出版のアンサンブル作品の取り扱いについて

ブレーン出版のアンサンブル作品の取り扱いが2019年7月8日より1部変更になりました。詳細は同社HPに記載されていますが、原則は出版された編成通りです。やむを得ず出版の編成をへんこうする場合は、許諾を取っていただく形となりますが、同社についてはHPの一部を印刷して提出することで許諾書に変えられることとなります。ただし許諾できない作品もありますので注意してください。編成を変更する場合

には、元の編成をプログラムへ記載することとなります。
同社出版のアンサンブル作品、編成変更、カットにつきましては同社HPに記載がありますので、そこを参照してください。条件が満たされない場合は変更が承諾されません。曲目決定前、エントリー前に必ずご確認ください。

資料 1 参加申込書フォーム入力手順

はじめに

1. 静岡県吹奏楽連盟ホームページから「アンサンブルコンテスト申し込み」を選択し「静岡県吹奏楽連盟各種申込ページ」をクリックしてください。
2. 出場大会：「静岡県アンコン：大学職場一般」を選択。
3. パスワードを入力してください。パスワードは、加盟団体一斉メールでお知らせしてあります。
4. 「送信」をクリックしてください。
5. 送信が終了すると「入力フォーム」が表示されます。

フォーム入力手順

入力時の注意

入力の際、1バイトのカナ文字（いわゆる半角カタカナ）、コンピュータの機種に依存する文字（丸囲み数字、ローマ数字など）は使わないでください。特に楽章を表すローマ数字にはご注意ください。（アルファベットの I・V を使用のこと）

1. 部門 1 は、非入力項目です。
2. 部門 2 で大学（241）・職場一般（261）のいずれかを選択してください。
3. 編成は、スコアに記載されている編成名を記入してください。コントラバスを使用する場合は備考欄に「コントラバス使用」と入力してください。

☆編成の表記について

プログラム表記	楽器編成	略称
フルート四重奏	Fl. 1 Fl. 2 Fl. 3 Fl. 4	FL 4
クラリネット五重奏	E♭Cl B♭Cl 1・2・3 BassCl	Cl 5
サクソフォン四重奏	Ssax Asax Tsax Bsax	Sax 4
木管五重奏	Fl Ob Cl Hr Fg	木 5
金管五重奏	Tp1 Tp2 Hr Tb Tuba	金 5
ユーフォニアム・チューバ四重奏	Eup1 Eup2 Tuba 1 Tuba 2	BT 4
打楽器五重奏	Per1 Per2 Per3 Per4	打 4
混成五重奏	Fl Cl Asax Tsax CB	混 5
混成六重奏	Cl Asax Tsax Tp Eup SD	混 6

本大会は、管楽器奏者の持ち替え打楽器がある場合は「管楽器編成」、打楽器パートが独立している場合は、「混成」とします。

ご注意：プログラム表記は事務局にて統一させていただきます。

4. 演奏者 1～8 は必ず入力してください。ここでの入力は、重複参加の有無を確認する以外には使用しません。演奏者名の順番はどのような順番でも構いません。演奏者名とともにパート名（基本的には担当楽器名）も記入してください。（プログラム掲載の可否については、別項目での入力になります。）
5. 団体名は、正式名称を記入してください。ここで記入した団体名が賞状や放

送原稿で使用されます。

6. 演奏曲目の曲名（自由曲名）は、外国曲の場合、必ず原題を原語で記入してください。音楽著作物使用申請をする際に事務局で必要となりますのでご協力ください。また、組曲のような場合には、楽章ごとの標題について、日本語名および原語名を記入してください。標題がない場合には第何楽章または第何曲という表記で構いませんが、アラビア数字なのか、ローマ数字なのかの区別は明確にしてください。なお、ロシア語などの東欧圏の言語は、すべて英語表記としてください。曲名、作編曲者名等を原語で表すことが困難な場合（英語以外の外国文字、漢字の旧字体など）は、適当な当て字を使いその旨を備考欄に記入してください。
7. **作曲者・編曲者**は、必ずフルネームを日本語と原語で表記してください。なお、ロシア語などの東欧圏の言語はすべて英語表記としてください。
8. 未出版の楽譜を使用する場合は「**Manuscript**」と記入してください。
9. **補助員数**は補助員予定数を入力してください。特に打楽器グループは出来るだけ補助員を確保し入退場に支障がないようにしてください。
10. **椅子・ピアノいす・譜面台・電源使用**は必要数、使用の有無を選択してください。数の変更などは当日でかまいません。
11. **備考欄**は特記事項や連絡事項を入力してください。
12. **申込者 e-mail** は PDF ファイルを確実に受取れる方を申込者として登録してください。
13. **録音の許諾・ビデオ収録の許諾・写真の許諾**については、現在業者が入る予定はありませんが今後録音・撮影の依頼が来ることも考えられますので念のため各グループで意思表示をしてください。
14. **上位大会への参加意思**は、する・しないを選択してください。
15. **プログラムへの氏名記載**は、する・しないを選択してください。
16. **出演順**は非入力項目です。
17. **バス・トラック・乗用車**については予定台数を入力してください。
18. 全て完了すると返信メールが届きます。メール内の URL をクリックし参加申込書をダウンロードして印刷してください。これが正式な参加申込書となります。大学は顧問又は学部長の印、職場一般においては連盟に登録されている代表者の印を押印して当日受付に提出してください。
19. 入力ミスや修正が必要な場合は再度手続きするか修正内容を事務局までお知らせください。
20. 打楽器グループにはエントリー完了後搬入方法や使用備品について個別に連絡させていただきます。

静岡県吹奏楽連盟

会長 寺 島 明 彦 様

参加団体名を記入

代表者名または顧問名を記入

(印は不要)

第 53 回静岡県管打楽器アンサンブルコンテストの演奏者変更について (報告)

標記の件について下記のとおり変更しますので、御報告いたします。

記

1. 団体名および編成名

<例>〇〇〇〇アンサンブル クラリネット八重奏

2. 演奏者の変更 (注. 担当パート名、変更前→変更後の順で記入)

<例> 1st クラリネット 吉田圭子 → 佐藤恵子

3. 変更の理由

<例> 1st クラリネットを担当する予定であった吉田圭子が、風邪による発熱で出場
ができなくなったため。

4. 連絡先 (注. 事務局から連絡する方の名前を記入、電話番号は携帯電話)

<例>〇〇〇〇アンサンブル 青山茂樹 電話 090-9999-9999